



# Weekly Report

2012-2013 第8号

クラブ会長テーマ ロータリーを楽しもう 友達を増やそう 世界を平和に！

## 第2108回例会

日 時：平成24年9月5日

会 場：例会場

司 会：SAA

井上委員

開会点鐘

板倉会長

齊 唱：国歌斉唱

ロータリーソング「日も風も星も」

四つのテスト

お客様の紹介

板倉会長

会長報告

板倉会長

●ガバナー・ノミニ一候補者 推薦について

2015-16年度のガバナーに就任する予定の候補者を推薦してください

10月31日までに地区ガバナー指名委員長に郵送

●第4回多摩中グループ協議会

出席者 会長・幹事

日 時 9月13日(木) 18時

場 所 三鷹 カフェ・テラス・ヴェルト

●第9回RYLAセミナー開催のご案内

9月15日(土) 開会式

基調講演 国連大学副学長 竹内和彦氏

光明寺僧侶 松本圭介氏

参加申込 9/7までにお申ください



▲見せばや (みせばや)

9月17日(月・祝) 参加者凡チ・閉会式・懇親会

場所 府中市生涯学習センター

参加申込 9/7までにお申ください

●RLIパート1開催のお知らせ

日 時 10月2日(火)

場 所 国立オリンピック記念青少年総合センター

参加申込 9/22までにお申ください

●広報委員による横断幕の洗濯

年末に天満宮参道へ掲げる横断幕の汚れを委員有志で洗濯を行い、綺麗になりました。（作業の様子写真を回観）

幹事報告

小澤(谷)幹事

●今後の予定

9月19日(水) 卓話 海治洋一氏

「フルートの演奏とお話」

9月26日(水) 9/27(木)スポーツ家族例会に振替

10月 1日(月) ガバナー公式訪問 10/3(水)振替

10月 10日(水) クラブフォーラム

10月 17日(水) 卓話 米山奨学生 金準永君

10月 24日(水) 卓話 日野正紀地区職業奉仕委員長



R.I. 第 2750 地区 多摩中グループ  
東京国立ロータリークラブ

会長：板倉 醇幸 幹事：小澤 谷守

例会日：毎週水曜日 例会場：谷保天満宮社務所2階 東京都国立市谷保5209 TEL042-576-5123

事務所：東京都国立市中1-9-36 KKビル4F TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666

E-mail : kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp

URL : http://kunitachi-rc.com/

会報委員：岡本貞雄 山口康雄 喜連元昭 荘原 健 斎藤博人

10月31日(水) 11/4(日)くにたち市民まつり振替  
11月 7日(水) クラブフォーラム  
11月14日(水) 11/12白うめRC20周年式典に振替  
11月21日(水) 卓話 立川拘置所処遇部 黒川氏他  
11月28日(水) 卓話 秋山会員

## 委員長報告

### ●吉野国際奉仕副委員長

今年度2回目の卓上募金をお願いいたします。  
(本日の募金額 13,433円)

### ●多摩中テニス大会について 伊東テニス幹事

本年度の大会は10月8日(祝)に開催いたします。会員とご家族の方でテニスをしていらっしゃる方、是非参加してください。

## クラブフォーラム

### 理事会報告

板倉会長

### ●「環境フェスティバルにたち」について

10/13(土)に開催されます。メイクアップ扱い。昼食代1,000円の支給が承認されました。案内は後日配布いたします。

### ●P E T検診について(職業奉仕委員会)

会員とご家族の健康のために、P E T検診が企画されました。案内を配布いたしましたので、お申込みください。

### ●東京国立白うめRC20周年記念式典について

開催日 11/12(月)立川グランドホテルにて 16時点鐘、登録料13,000円です。当クラブは11/14(水)の例会振替といたしますので、多くの参加登録をお願いします。

### ●創立45周年記念事業について

実行委員長には、歴代会長会より佐伯有行会員を推薦いただき、お願いをしたところ承諾をしていただきました。(会員より拍手)

実行委員会のメンバーは、佐伯実行委員長、前年度・今年度・次年度の会長と幹事、40周年時の会長の岡本(貞)会員で検討会を行い、決めていきます。

### ●クラブ協議会のテーマについて

次週9月12日は、ガバナー補佐・グループ幹事が来所され、クラブ協議会を開催いたします。会員の皆様が日頃思っていることを発表していただきたいと思います。

## 今月の各種お祝い

遠藤(直)親睦活動委員長

### ■入会記念月

杉田 和男 会員 (在籍24年)

内山 健治 会員 (在籍18年)



▲9月誕生月の小澤(谷)幹事・井上会員・秋山会員

### ■会員誕生月

井上 秋夫 会員 (16日)

小澤 谷守 会員 (22日)

遠藤 常臣 会員 (18日)

秋山 治一 会員 (4日)



### ■夫人誕生月

小 川 会員夫人・恵美子様

石 塚 会員夫人・美子様

佐伯(有)会員夫人・博美様

## ニコニコBOX

大塚親睦活動委員

●小澤幹事 誕生月のプレゼントありがとうございます。

●井上会員 誕生月を祝って頂きありがとうございます。

●小川会員 妻の誕生日のお祝いを頂きましてありがとうございました。今後共、仲良く過ごす様心がけたいと思います。

●杉田会員 遅ればせながら杉田家の後継ぎが決まりました。多くの皆様方にご心配をお掛けしましたが、今後共宜しくお願ひ致します。

●村上会員・遠藤常臣会員・伊藤一彦会員 昨日当クラブのゴルフ同好会会長杯コンペにて優勝 伊藤一彦会員、準優勝 遠藤常臣会員、3位 村上会員でした。次回も優勝ねらいいます。

●佐伯会員 妻博美への誕生祝い有難うございます。お互い、年も年ですので、健康には気をつかい、楽しくやっていきたいと思います。

●大塚会員 久方ぶりでお山から下りて参りました。例会をさぼってばかりで誠にすみません。罪ほろぼしには程遠いですが、ちょいとニコニコさせていただきます。

●秋山会員 9月4日「人生七十古来稀なり」となりました。これからも健康に留意し活動に積極的に参加したいと思います。

●斎藤会員 家内の誕生日プレゼントを頂き、有り難うございました。同じ年の夫婦です。そろそろ年齢については、お互い不詳とするようにします。ロータリーの皆様に感謝申し上げます。

ニコニコ BOX 合計 36,000 円 累計 263,000 円

## 週報 温故知新

クラブ恒例のスポーツ家族例会。近年はボウリングが多くなったが、以前は山登り（高尾山）や栗拾い、谷保地域の散策など、バラティーに富んだ企画で楽しんでいた。

その中で、ソフトボール大会が2回開催された記録がある。1回目は私が入会する前だったが、2回目の大会（平成14年10月23日）の楽しい様子が週報に残っていた。

特筆すべきは、会員の夫人たちが15名も参加したことである。ただ、その時の参加会員の中で、9名が亡くなったり退会したりで、在籍していないことが何とも淋しい限りである。

### ■名プレー・珍プレー続出

## ソフトボール大会

当クラブでは、以前にもソフトボール大会を開催した記録がある。しかし、大半の会員は初めての体験で、スポーツの秋を思いっきりプレーし、夫人を交えての楽しいスポーツ例会が開催できた。試合前には新調した黄色のジャンパーが届き、早速それを着て試合に臨んだ。

まず、プレーに登録した25名を2チームに分けた。さくら通りを南北に分けて、南側の谷保地区のチーム名を「原住民」という意味でインディアンズとし、北側の国立駅地域を「国立に渡ってきた」ということでスワローズと命名した。ネーミングの提案者は佐伯（芳）会員である。

午前10時プレー。先攻のインディアンズを初回0点に押さえたスワローズは、その裏の攻撃で村上会員がいきなりの先頭打者ホームランを打ち、その後も一塁にランナーを置いて譜会員もホームランし早くも3点を先取、試合の主導権を奪った。スワローズはその後も着々と加点し、後半のインディアンズの猛攻をかわし、10対8で接戦に立ち、打ったり走ったりと、黄色い歓声が周囲を圧倒した。

### 出席報告

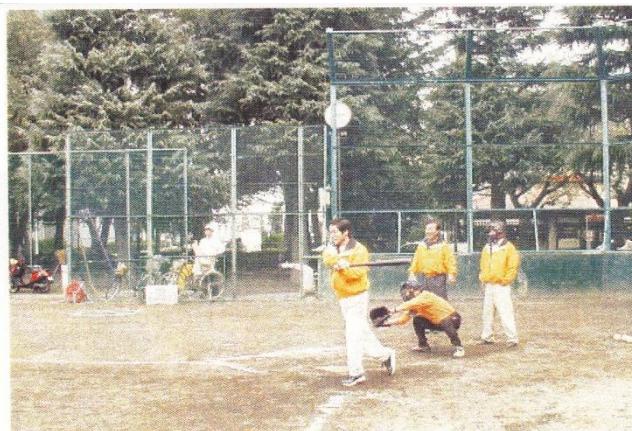
喜連（紘）出席委員

9月 5日 在籍46名中 出席40名

前々回（8月22日）の出席率100%

### 閉会点鐘

板倉会長



▲井上会長の見事な空振り。捕手・植松会員、球審・佐伯（芳）会員、そらした球を取りに行く役目の杉田会員。

インディアンズ	0030014	8
スワローズ	300331A	10

試合後は近くにあるシャトー・セリジェで、例会と懇親会を開催し、試合で活躍した会員にはさまざまな賞が与えられた。賞の選考は親睦活動委員が当たり、ハッスルプレー・珍プレーなど、独断と偏見でユーモアあふれる賞が設けられた。以下、受賞者と受賞内容を明記し、永遠にその功績を残すこととした。

事前に傷害保険に入るなど、万一に備えて用意周到で臨んだソフトボール大会は、怪我人もなく大成功だった。

#### ■ホームラン賞(先頭打者) 村上会員

1回の裏のスワローズの攻撃。トップバッターの村上選手は、インディアンズ佐伯（芳）投手の初球を強打。打球はあつという間にレフトの横を抜け林の茂みに入ってしまった。先頭打者ホームラン！。村上選手はこの日、クラブ最年少の体力を生かし4打数3安打と猛打賞を獲得。スワローズはこの勢いに乗ってインディアンズを一蹴した。

#### ■ホームラン賞 小澤(谷)会員

10対4と、大差でインディアンズの敗戦が濃厚となった7回の表、ヒンチヒッターのご夫人たちで塁を埋めた後に谷守選手のホームランが飛び出した。ここで点差は2点となって、試合の行方は分からなくなつた。

それにしても、谷守選手のホームランはライト、センター間を抜けて、打球は道路を超えて、団地の敷地に入る大きなものであった。

## ■レフトフライを何となく取ったで賞 小川会員

試合前の柔軟体操を指導した小川選手は真向法の先生だ。さすがに体は柔らかく、レフトの守備範囲は広い。しかし、ファインプレーにできるような打球は一度も飛んでこなかつたが、たまたま定位置に飛んできた打球を捕つただけで賞の対象になった幸運な選手である。

ただ、外野の守備は大変だ、ファウルになった打球を拾いに行くのも重労働である。その労苦に報いる賞でもある。

## ■名守備だったで賞 秋廣会員

いくつかの三塁ゴロを軽快にさばいた秋廣選手に、インディアンズの小澤(孝)選手は「オイ! サードを代えろ…」と大声で敵陣を睨んだ。インディアンズの打球の多くは三塁の前に転がつた。それを確実にアウトにする秋廣選手の雄姿はミスターこと、巨人の長島茂雄と重なり合つた。

中学校では野球の選手だった秋廣選手は、「ボクには相手チームチーからも声援が飛んだ…」と、誰も知らないことをいいことに、往年の活躍ぶりを披露していた。

## ■短い足でセーフにしたで賞 遠藤(常)会員

遠藤(常)選手はインディアンズの三塁手として、秋度選手ほどの華やかさはないが、堅実な守備でプロのスカウトの目に留つた。農作業で鍛えた体は全身がバネのようで、その動きは野ウサギのようである。無難にゴロをさばいていた遠藤選手だが、実に惜しいプレーがあった。5回、ランナーを一塁二塁において三塁ゴロがきた。捕球してからランナーと競争になつたが、一步及ばずセーフにしてしまつた。もう少し遠藤選手の足が長かつたらベースに早くタッチできたも

のと、悔やまれての賞である。

## ■何だか分からぬが捕つたで賞 三田(浩)会員

練習のとき、三田(浩)選手のグラブさばきを見て、秋廣選手は「子どもの時に相当やつたでしょう」と、その技術を評価した。褒められた三田選手は満足そうにうなづいたが、ポジションが二塁なので球が飛んでこない。華々しい活躍は見られなかつた。

## ■やっぱりいないと淋しいで賞 杉田会員

目立たないが地味な仕事に精を出すのが杉田選手である。試合に出場したのか、しないのか、まったく記憶に残っていないが、写真を撮るとなぜかそこに杉田選手がいる。出スギタ行動はしないが、それでいてこの人の姿がないと何となく淋しい。

クラブの要職のカズオこなし、その場をモリ上げることに熱心な杉田選手は、小川選手と同様にプレー以外で賞の対象になつた。

## ■墨審を一生懸命したで賞 津戸会員

津戸選手は、宮司としての威厳を保ちながらも、バッターボックスに立つ姿は実にスリムで軽快だ。

受賞の対象になった墨審としての功績は当然といえる。ある時は一塁の墨審にいて、またある時は二塁の近くにいて、神出鬼没で敵だか見方だか分からなかつた。

## ■本塁からピンチランナーを置いた 小澤(孝)会員

小澤(孝)選手は足が悪くて走れない。第1打席はヒット性の当たりがアウトにされた。そこで、第2打席は打つ前から、本塁上にピンチランナーの高世選手を配してヒットをねらつた。しかし、結果は凡ゴロで“名案”の成果はなかつた。それにしても、本塁からのピンチランナーは前代未聞だが、もしかしてこのルール、プロ野球でも採用されるかもしれない。



創立四十五周年記念事業  
実行委員会がスタート

岡本 貞雄

45周年記念事業の一つが先述の「タイの病院へ医療器具を寄贈」です。この事業にはロータリー財團のマッチング・グラントをクラブで初めて利用します。今回の場合、実施国（タイ・サラブリRC）と、援助国（世田谷RCと国立RC）が人道的プロジェクト（タイの病院へ医療器具を寄贈）を共同で行おうとするもので、当クラブが4千\$出すと総額4万7千\$の事業が出来る。

当クラブは次年度（村上会長・山崎幹事）に創立5周年を迎えます。そこでクラブ恒例の周年行事の計画が行われています。  
まず、記念事業実行委員会を組織し、事業計画を作成しなければなりません。その前に実行委員長を選出するため歴代会長会を開催しました。その結果を踏まえて理事会では、実行委員長を佐伯有行会員にお願いしました。（9月5日の例会で報告済み）  
佐伯有行会員が実行委員長を快諾していただいたので、早速に委員長を中心に組織づくりに着手しました。総務、事業、式典、記念誌などの事業の分担表を作り、式典の日程も検討しました。

記念式典が平成26年3月を予定するということで、実行員会が実際に稼働するのは次年度（平成25年7月）からになります。しかし、記念事業「サラブリ病院へ麻酔器具を寄贈」を東京世田谷RCと共同で行い、今からその手続きに入りたいということで、年度を前倒しして実行します。